

サポータークラブ活動報告

サポーターひろばを開催

サポーターひろばは6月25日に10名の参加者で開かれました。第一部は「介護保険の概要」として、名古屋市の「令和8年度介護保険制度」を参考に実際に役立つ知識の習得についての報告がありました。第二部は「明るい仲間づくり」として、「ボランティアについて」(新聞記事)と「また会いたいと思われる人になる会話術」(書籍)の抜粋をもとに報告がありました。

参加者からは「要点がわかり、良かった」「実体験での情報交流ができた点は良かった」「笑顔で楽しむことは年齢に関係ないと思うので心掛けたい」「参加者が少ない分お一人ずつのお話がたくさん伺えて良かった」「メンバー一人ひとりの思いがあり、活動に参加されていることが分かった」などの感想がありました。

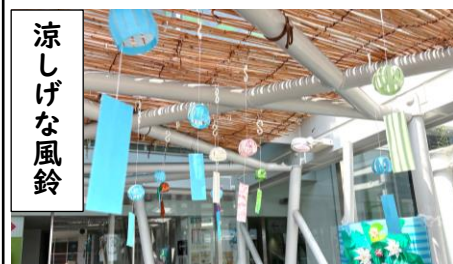


サポーターひろばの様子

エントランス



蓮色とりのりの花



涼しげな風鈴

夏の飾り付け

ひまわりで園児と交流

支所入口横のひまわりは、1階幼稚園の園児たちに種を蒔いていただき、サポーターが引き継いで育てたものです。種は福島県 NPO 法人シャロームに送り、油を搾り、障がい者支援施設の授産製品として販売します。販売から得た収益は障がい者支援などに活用します。



おもちゃの再就職

サポータークラブで長年眠っていた木製おもちゃは、緑区社会福祉協議会の仲介で NPO 法人かたひらかたろうに届けられました。名古屋市指定の地域子育て支援拠点ケロちゃんの活動で使われています。

今まで淋しかったおもちゃも子どもたちに囲まれて張り切って仕事に励んでいます。



おもちゃで遊ぶ子どもたち

徳重支所からのお知らせ

今年も徳重支所駐車場から支所入口までのプロムナードにキュウリのグリーンカーテンを設置しました。葉っぱも大きく茂り、おかげさまで立派にグリーンカーテンの役割を果たしてくれました。当然ながら、立派なキュウリもたくさん収穫できました。

キュウリの栽培中に多くの市民のみなさまに声を掛けられ、暑い中での作業でしたが楽しい時間を過ごさせていただきました。収穫したキュウリは下の写真にあるようなカゴに入れて、支所入口で配布させていただきました。

●グリーンカーテンとは

室内の温度上昇を抑え、蒸散作用(打ち水と同じ原理)で涼風を生み出すエコな暑さ対策です。

環境省のデータによると十分に茂ったグリーンカーテンは、直射日光による熱エネルギーの約80%をカットします。

すだれ(約50~60%)や高性能遮蔽ガラス(約55%)と比べても、その遮熱性能は非常に優れています。

グリーンカーテンと収穫したキュウリ

